

- ちょっと小金原 #1 -

レディネスということ

松戸市立栗ヶ沢中学校長

たけうち みつお
竹内 光生

駆けっこなどのスタートで、「位置について、よ〜い、どん」とよく言われます。実は、学習では、この「位置について、よ〜い」の部分が非常に大切なものです。教育用語では、「レディネス【readiness】」といい、「準備、支度」という本来の意味から、「教育を受ける心身の準備が整い、困難なく学習できる状態になっていること」をさして使われる語句です。

私は、4月に栗ヶ沢中学校に赴任してまだ短いのですが、本校生徒を見ていると、この「レディネス」が不十分な生徒が、やや多いかなと感じています。

「おはよう」という朝のあいさつは、今日一日の生活や学習の意欲をかき立て、今日もいろいろな人と関わる中で、頑張ろうという意気込みを表すことにもなります。場合によっては、昨日の自分とは違う、新たな気持ちでスタートする、いわゆる「リセット」の言葉にもなります。あいさつは、コミュニケーションの始まりであると同時に、学習のレディネスでもあります。本校では、今年もPTA活動の一つとして、「あいさつ運動」を年間10数日計画しています。是非地域の方々にも、ご協力いただき、この運動の時だけでなく、日常の習慣になってくれればと願っています。子どもの健全育成のためにも、地域組織としての「おやじの会」に期待するとともに、連携していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。